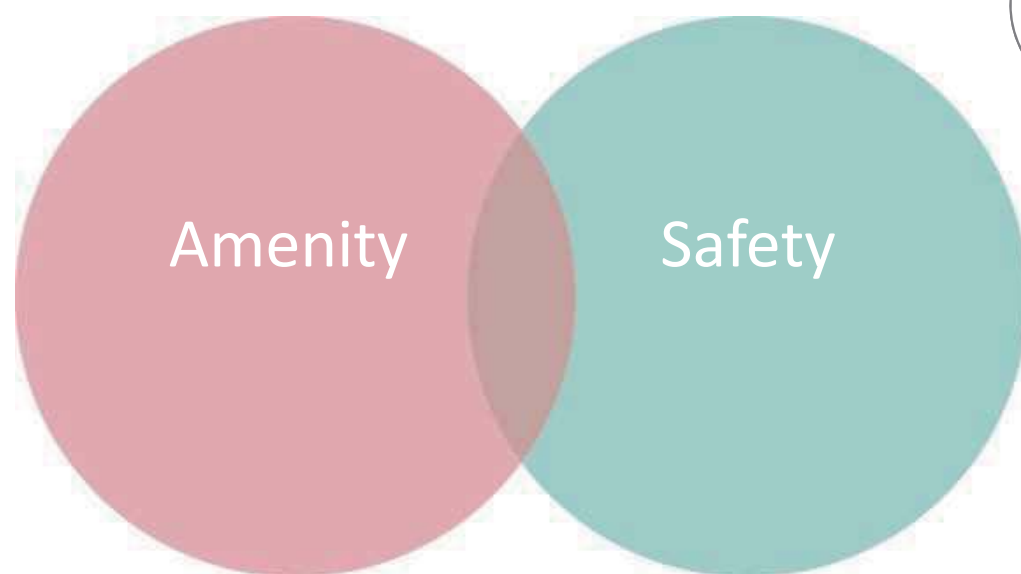


駒場I キャンパス教育環境整備

学生の必要としているトイレとは・・・



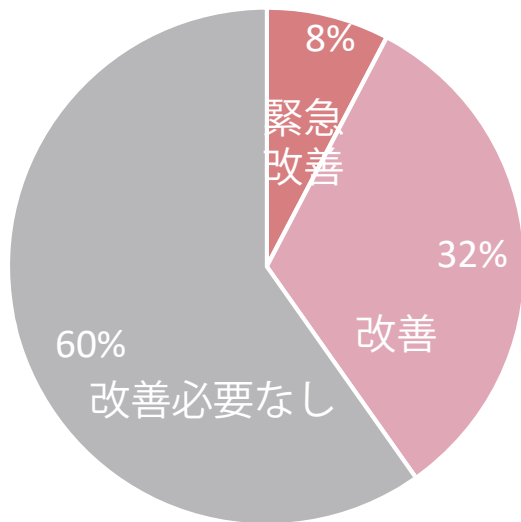
快適な環境＋安全性の確保

学業に集中するためにはトイレ空間の整備が必要

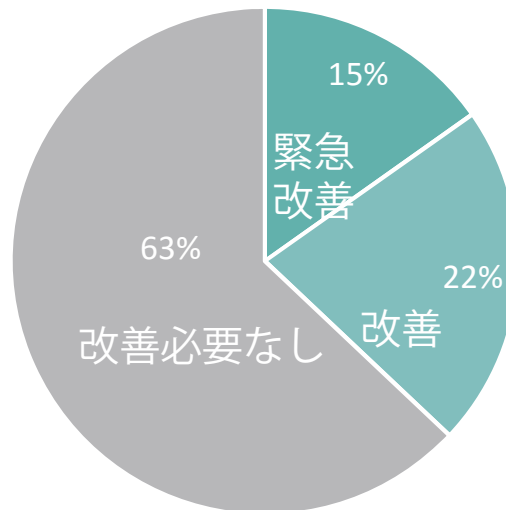
トイレ環境改善WG | アンケート調査の実施

- 目的 トイレ環境における快適で安心なトイレの整備のための基礎データ抽出
- 対象 本郷・駒場キャンパスの主要建物の女子トイレ（女性が記入）
- 内容
 - 【快適さ】
和式・洋式数、温水洗浄便座有無、カウンター有無、清潔さ、その他改善要望等
 - 【防犯・安全】
トイレブース上隙間の有無、防犯ブザー有無、トイレサインの見やすさ、その他改善要望等
- 実施 2014年3月3日～3月17日
- 回答 本郷23 駒場3 合計26部局（バリアフリー支援室からも改善要望あり）
- 結果

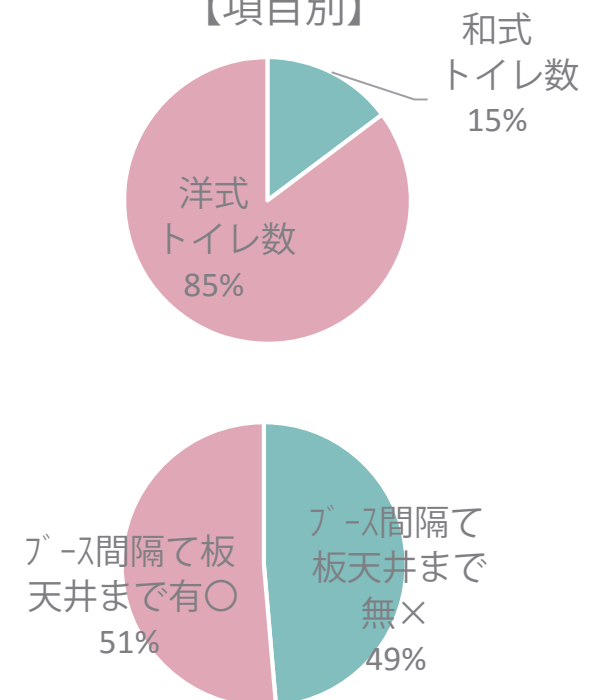
【快適さ】
緊急改善・改善が必要なトイレ数



【防犯・安全】
緊急改善・改善が必要なトイレ数



【項目別】



アンケート結果 | 自由記述・所見

《自由記述》

【快適さ】

- ・和式は不必要。
- ・洋式でも温水洗浄便座付きにしてほしい。
- ・予備ペーパーを置く小さな棚、荷物を置くための棚・フックの設置要望。
- ・清掃が行き届いていない。
- ・トイレ設置位置についての不満。（出入り時に中が見える、男女の出入り口が近接等）
- ・フィッティングボードの設置。（更衣室がない）
- ・破損したものがなおされていない等。

【防犯・安全】

- ・防犯ブザーの設置が必要。
- ・サイン表示がわかりづらい等

《所見》

- ・「清潔さ」の満足度が高い部局は、緊急改善要望が（快適さ）（防犯・安全）両者においてほぼない。（文・経済・教育・情報学環・東文研・博物館・低温・R I・環境安全・情報基盤）
 - ・トイレブース上部・下部、隔て板にてふさがれていないトイレが多数あり。
-

トイレ改善策① | トイレ便座



洋式への強いニーズがあるが
和式しかないトイレも残っている。



温水洗浄便座



ライニングタイプ



壁掛け式



トイレ改善策② | 内装

床仕上 タイル



タイルは清掃（水洗い）によって目地に汚れと臭いが蓄積する。



ビニールシート



乾式清掃が可能なビニールシート貼り（溶接工法）

隙間のある隔て壁



ブース間に壁がないと、防犯上問題。



天井までの隔て壁



照明、採光、換気に配慮しながら、各ブースの独立性確保。

蛍光灯



蛍光灯が一箇所のみで照度がたりない。



人感センサー付LED



人感センサー付きダウンライトを各ブースに設置検討。省エネルギーかつ明るい空間に。

鏡



鏡が小さく、枚数も少ない。大人数での使用難しい。



大型鏡・個別鏡



大型鏡OR 小型鏡を小スパン設置。照明にも配慮。

トイレ改善策③ | 手荷物への配慮

カウンターのない洗面台



荷物の置き場所のない
トイレブース



ライニング棚



靴、化粧ポーチ等を、水にぬれないように置ける場所が必要。
学生は教科書等を持って、教室移動中にトイレに立ち寄る。

棚が掃除道具に占領されている所も見られた。掃除道具用スペースの確保も必要。

フック追加



棚追加

